

プロジェクト名: NEDO先導研究プログラム(追加: マテリアル革新技術先導研究プログラム)

主な拡充ポイント

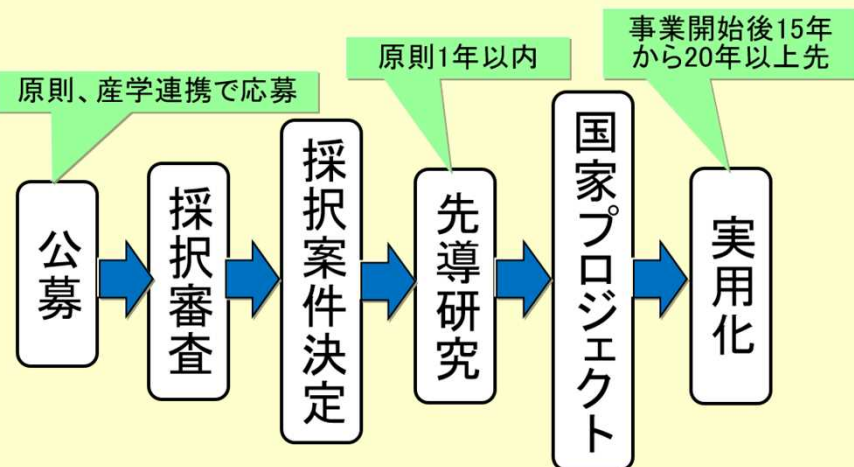
- ・従来の「NEDO先導研究プログラム」にマテリアル分野を対象に加える。

制度の目的

- ・本制度は、「革新的環境イノベーション戦略」や「統合イノベーション戦略」、「成長戦略フォローアップ」等の推進への貢献等を目指すものであり、エネルギー・環境分野及び産業技術分野において、将来の国家プロジェクト化等への道筋をつけるよう、革新的で独創的な技術の先導研究を原則として産学連携の体制で実施する。

- ・新産業創出に向けた有望なマテリアル分野の技術を対象とし、事業開始後15年から20年以上先の社会実装を見据えた革新的な技術のシーズを発掘し、先導研究を実施することにより有望な技術に育成して、将来の国家プロジェクトに繋げていくことを目的とする。

制度実施のイメージ



制度の内容

(マテリアル革新技術先導研究プログラムについてのみ抜粋)

本制度は、我が国の新産業創出に結びつく有望なマテリアル分野の中長期的な課題を解決していくために必要となる技術シーズ、特に事業開始後15年から20年以上先の社会実装を見据えた、革新的なマテリアル技術シーズの発掘・育成を行い、データを活用した製造プロセスの高度化や資源制約を抱える原料のサプライチェーン強靱化、新型コロナウイルスをはじめとするウイルス感染症対策など、マテリアル・イノベーションを加速する研究開発を後押しすることで、将来の国家プロジェクト等に繋げていくことを目的とする。

【対象分野】

- ・新産業創出に向けた有望なマテリアル分野の技術を対象とし、事業開始後15年から20年以上先の社会実装を見据えた革新的な技術が対象。

【予算規模】

- ・1億円以内/件・年

【実施期間】

- ・原則1年以内(ただし、外部性を取り入れたステージゲート審査を通過したものに限り、最大3年程度の実施期間とすることが可能)

【対象者】

- ・産学連携に取り組む大学、公的研究機関、企業(ただし、実施体制が、大学、公的研究機関のみの場合は、実施期間は1年以内、規模(年/件)は2千万円を上限とする)

【NEDO負担率】

- ・100%委託事業